

魚を取り戻すために

釣り人 野島玉造

メ モ

やっている事は、野嶋でも出来ることだ。出会いが大切である。

大塚理事、阿久津村長との出会いが・・・。

誠心誠意で話し合いをすれば必ず通じる。

俺は扉を開ける役だ、インパクトの有る言い方が必要。

だから、馬鹿だ悪党だとの言葉を使う。この真意が分かって欲しい。

自然に楽しませてもらった、その恩恵に恩返しをする番である。

今こそ、行政、漁協、釣り人が手を組む時期だ。

喧嘩をしている時期ではない、状況が良くなったら、また喧嘩すればいい。

アユを釣れるようにするには順序がある。

仕掛けがうんぬんの時ではない。でも、名人といわれる人間は皆こうだ。

川づくりが最優先、いい魚が次、魚が戻ってから仕掛けや釣り方がある。